

No	山行区分	山行形態	タイトル	山城	山名	出発	帰着	コースタイム	感想
496	個人山行	ハイキング		南アルプス前衛	入笠山	9/2	9/2	町田=八王子=富士見駅=沢入9:00→10:00御所平峠→10:30入笠山山頂→12:00沢入=富士見駅=町田	入笠山は秋の花々が咲きそろっていました。鹿蹄等が整備されて、思いのほか楽しかったです。沢入駐車場からは「コンパス」の「下山届」は送れず、だいたい下から送信しました
497	個人山行	ハイキング		上州	岩櫃山	9/4	9/4	新宿=高崎=群馬10:10→寒岩登山口→天狗の架け橋往回→11:45鷹の巣岩陰12:10→岩櫃山→天狗の蹴上げ石→ユニファ-岩櫃→14:15群馬原町=高崎=新宿	雨の後だったらしく岩場は濡れていて滑るの慎重に登る。小粒ながら変化に富んでいて面白い山。天狗の架け橋は「登るな」の禁止版。登山口までは強烈な暑さだった。
498	個人山行	ハイキング		丹沢	丹沢三峰	9/4	9/4	愛甲石田=沢沢=大倉BS7:10→花立→10:40塔ノ岳→12:00丹沢山12:30→塔ノ岳→16:00大倉BS=沢沢	とにかく終日暑くて閉口した。標高差1,200m以上登っても縦走路の日なたは熱風が上がってくる。丹沢山ですっかりテンションダウンし往路を戻った。帰宅後全身に赤いアセモの発疹が出来ていて、特にCWサイズ着用の腹部が目立った。電々馬場あたりの縦走から眺める専仏ノ土平周辺、西丹沢の山々と支尾根は見逃さることの無い思い出の縦走です。
499	個人山行	沢登り		上越	大スラブ沢と割引沢三嵐沢右横	9/4	9/6	4日 藤が丘駅20:00=集合地20:40=関越=湯沢IC=土樽公園23:15 5日 公園6:15=蓬沢池又谷出合橋伏P7:00→8:45ce980m大スラブ沢9:00→co1580m西尾根13:45→14:25北峰14:45→連峰15:05→蓬新道→P17:00=一橋大蔵寺小室19:10 6日 小屋6:15→巻機山桜坂P6:30→割引沢7:00→スライズP8:30→三嵐沢9:00→ニセ巻機手前co1730井戸尾根11:40→桜坂P13:25	大スラブ沢は槍又谷から武能岳北峰西尾根に突き上げる標高差650mのスラブ状の壁。取付きの25m滝の登壁に続く小滝群を越すとワイドなスラブ壁が続く。co1300mから斜面が急になり、co1400mの三俣を過ぎると振り出し尾根に向けR.F. 武能北峰から連峰経路で下山するが雷雨ですす濡れ下山となった。2日目天候不安からユースケープ容易な割引沢へ転進。上越の発達したスラブの深相と重い縦走を存分に楽しみ井戸尾根ニセ巻機山の下部付近に登り詰める。宿とした一橋大蔵寺小屋は黄金の御殿でした
500	個人山行	ハイキング		日光・那須	男体山	9/5	9/6	9/5自宅=ニ荒山神社P(仮眠) 9/6ニ荒山神社P6:30→男体山10:05→13:05ニ荒山神社P=自宅	山頂迄、登り一辺倒。下山は、下り一辺倒ルートながら森林帯歩行・岩稜歩行・火山帯歩行の三部構成。雨交じり久々の雨具着用で、慎重に歩行。山頂部は生憎霧無く残念。ニ荒山神社での入山料は¥500から¥1000に変更されていた。
501	個人山行	ハイキング		上信越	浅間山	9/5	9/6	9/5町田=新宿=大宮=佐久平=小諸 9/6宿泊地5:30→トミーの頭7:20→黒斑山7:55→トミーの頭8:10→湯ノ平分岐9:00→9:15火山湖9:30→一の島尾10:25→10:45天狗温泉(タクシー)→小諸駅=佐久平=大宮=新宿=町田	霧雨の中の出発でトミーの頭近くから雨と風が強くなり、黒斑山だけを登り湯の平から浅天狗浅間温泉へ下山。トミーの頭から湯の平の登山道が崩落しているところがあり注意が必要。天狗温泉浅間山荘の日帰り入浴料は800円、浅間山荘から小諸駅までタクシー代5140円でした。
502	個人山行	ハイキング		日光・那須	那須連山	9/5	9/6	9/5山麓駅10:43→10:55峰の茶屋駐車場→11:44峰の茶屋跡11:54→茶臼岳12:35→峰の茶屋跡13:11→那須岳避難小屋13:25→延命水13:50→沼原分岐13:57→14:17三斗山麓温泉・煙草屋泊 9/6三斗山麓温泉・煙草屋7:04→渡渉7:55→大崩9:45→大峠分岐11:09→11:27三斗山麓温泉・煙草屋11:32→北温泉分岐12:02→清水平12:18→熊見曾根12:41→朝日岳13:01→峰の茶屋避難小屋13:59→峰の茶屋駐車場14:50→15:01山麓駅前	初日、茶臼岳から峰の茶屋避難小屋に下る途中、遠方で雷の音を確認。震行きも怪しくなってきたため急遽ルートを変更し、朝日岳には行かず、峰の茶屋避難小屋から西に下るルートで三斗山麓温泉に向かう。翌日、三斗山麓までは計画通りのルートを取り、そのあと朝日岳に向かい、その後登ると同じルートでロープウェイ山麓駅に下山した。2日目、出発直後に分岐を見逃してしまい、沼原温泉に向かう下りルートを通り過ぎてしまっ。途中で気づき分岐まで戻ったため30分ほど時間をロスしてしまっ。台風10号の影響を心配していたが、結果小雨程度で時々晴れ間も見え、とても楽しい山行となりました。ルート上には標線歩きあり、ちよっとした岩稜あり、渡渉あり、笹の草原ありで変化に富んでいて飽きることなく歩くことができた。また季節を変えて行ってみようと思います。
503	ハイキング 企画部山行	ハイキング	㊦誕生月山行	八ヶ岳	飯盛山	9/5	9/6	9/5町田=清里=平沢峠11:00→平沢山11:50→往路下山→宿 9/6宿9:30=上村=平山都天シルクロード美術館=吐竜の滝=清里駅15:00	台風の影響か変わりやすい天候で、平沢山でバスターのお祝いをした直後強い雷雨に見舞われ、安全を取って下山した。翌日も同じように天候が不安定だったので、コース変更をした。ペンション泉は食事と美味でサービスもよくお勧めです。
504	個人山行	沢登り		丹沢	葛葉川本谷	9/5	9/5	自宅横6:00=7:45葛葉の泉→9:16板立ノ滝→11:15三ノ塔尾根→12:00三ノ塔→二ノ塔→大音沢の頭→13:35葛葉の泉=鈴木自宅横セブンイレブン解散	水量は意外と少なくて感じた。木漏れ日にあたる程度で涼しく快適だったが、沢の水が途絶えてくる箇所からは猛烈に暑さを感じた。ロープは使わずに通行できた。
505	個人山行	岩登り		丹沢	広沢寺クライミング	9/5	9/5	8:00広沢寺集合 藤岩にて岩トレ、レスキュー練習 16:00広沢寺解散	朝から強い日差しながら前日の雨で藤岩はしっとり苔むしていた。低グレードでもホールドスタンスが滑り慎重に登った。午後からは沢での懸垂・宙吊りからの登り返しを想定し練習をした。普段使っている装備でフリクションソフトのセットを思い出し、宙吊りで岩に足がつかない、体が回転する等、登り返しのいい練習になった。※ヘルメは大量にいます。
506	個人山行	ハイキング		丹沢	三ノ塔	9/8	9/8	秦野=牛首7:40→三ノ塔尾根→9:35三ノ塔→行者ヶ岳→書策新道途中→書策小屋跡→政次郎尾根→14:05戸沢→15:15牛首=秦野	行者ヶ岳付近で、サガミジョウロウホトギスやイワシヤジンの開花を確認しました。
507	個人山行	ハイキング		北海道	大雪山(旭岳)	9/9	9/10	9/9東京=新函館北斗=旭川(泊) 9/10旭川=旭岳ロープウェイ山麓駅=山頂駅(すがみ駅) 9:30→石室→11:40旭岳→石室→13:30旭岳ロープウェイ=旭川	100人乗りのロープウェイをほぼ貸し切り状態で山頂駅へ。途中まではっきりと見えていた旭岳の山容も山頂近くではガスと風で視界は良くなかった。紅葉が始まっていた。
508	個人山行	ハイキング		北アルプス	蝶ヶ岳	9/10	9/12	9/10愛甲石田=11:00沢渡駐車場=上高地B T→小梨平→喜間次小屋→13:45絶沢 暮営 9/11絶沢5:30→長壁山→11:07蝶ヶ岳→蝶ヶ岳ヒュッテ→横槍→15:00蝶ヶ岳ヒュッテ 暮営 9/12蝶ヶ岳ヒュッテ6:30→10:10絶沢→12:32上高地B T=沢渡駐車場=愛甲石田	天気予報が外れ、穂高連峰から蝶ヶ岳への眺望を満喫した。観天望気の重要性を再認識。帰路、竜島温泉で入浴。
509	個人山行	ハイキング		奥武蔵	棒ノ折山	9/10	9/10	小田急相模原=高尾IC=青梅IC=さわらびの湯P7:30→8:00白谷桶登山口→9:20岩茸石→権次峠→10:40棒ノ折山12:00→岩茸石→(滝ノ平尾根)→13:30さわらびの湯=相模大野	白谷沢コースは「関東ふれあいの道」とあるが 沢を直接登る登山道もあり増水時は要注意。コルジユ地形、滝もあり面白いコース。山頂では沢山のトンボが舞って当に秋の気配。
510	個人山行	ハイキング		北海道	羅臼岳	9/11	9/13	9/11旭川=網走=ウトロ温泉=岩尾別温泉(泊) 9/12岩尾別温泉4:30→オホーツク展望台→銀冷水→8:50羅臼平→10:05羅臼岳→羅臼平→14:20オホーツク展望台→15:05岩尾別温泉=ウトロ温泉=知床斜里(泊) 9/13知床斜里=釧路=新函館北斗=東京	土曜日で天候も良かったせいかな登山客は多かった。5時間歩いた末の山頂直下の岩場はさすがにきつかった。サケの遡上が始まっている岩尾別温泉途中の橋上にはそれを捕える熊とのショットを狙ったカメラマンや観光客で賑わっていた。
511	個人山行	岩登り		奥秩父	小川山	9/11	9/12	9/11 9:00金峰山荘前集合→終日クライミング→廻目平周辺(暮) 9/12 廻目平周辺(暮)→終日クライミング→15:00金峰山荘前解散	天空高く聳える「Love or Nothin'」10a、小川山岩塔群。秋はすぐそこに。
512	個人山行	ハイキング		八ヶ岳	三峰山	9/12	9/12	自宅=和田峠山スキー場跡7:30→中山道和田峠 8:00→1748m→三峰山(1887m) 9:15→10:15和田峠山スキー場跡=自宅	山スキーの下見山行で中央分水嶺トレイルを松本方面に歩いたが、南から広がるガスが気になり、早足で進んだところ、予定時間を大幅に超過してしまっ。尾根歩きで眺める周囲の山の景色は素晴らしい。アップダウンの繰り返しが多いので、滑るといよりは、スキー縦走やスノーハイクに向いている。
513	個人山行	ハイキング		北アルプス	穂高連峰	9/12	9/14	9/12茅野=沢渡P=上高地B T 8:00→横尾11:00→沢渡小屋14:00(泊) 9/13沢渡小屋9:00→ザイテングラート→穂高岳山荘11:00 9/14穂高岳山荘6:00→奥穂高7:00→岳沢小屋11:00→上高地14:00=沢渡P=茅野	初日は小屋に出発時快晴、湖沢小屋に到着後雨。楽しみにしていたテラスでのビールがお預けとなり残念。翌日は朝から雨天、暫く様子を見ていたが予報上も改善期待出来ず雨天では岩が濡れて危険度の上がる北穂・湖沢岳への道をカットしザイテングラート経由で直接穂高岳山荘へ。小屋は平日の雨天にも関わらずかなり賑わい、翌日は朝から晴天。槍ヶ岳、白馬岳、剣岳、加賀白山、薬師岳、御嶽山、中央アルプス、南アルプス、富士山まで望め最高の登山日和となった。重太郎新道を下るのは2回目だったが、相変わらずの疲れる下りで膝が痛くなり参りました。地震の影響で所々落石等で登山道が荒れています。息子が北海道に引越す前の送別山行としては良い山行になったと思っています。やっぱり山は良いですね。

No	山行区分	山行形態	タイトル	山城	山名	出発	帰着	コースタイム	感想
514	個人山行	沢登り		丹沢	中川	9/12	9/13	10:00レッジ14:00＝東名＝15:15世附川ロッジ泊 9/13 ロッジ8:15→大屋沢8:35→左保9:00→10:35co750m迄 10:45→右岸尾根→ロッジ11:45	予め予約したレッジは雨で大盛況。ローブワークと複数の壁をトライしたあと今宵の宿の世附川ロッジへ。キノコ汁に炊き込み&焼肉で食の秋を感じるコアタイムに。きらきら星の満天シャワーを浴び皆々撃沈。翌日午後から雨予報のため、計画した手沢から近隣の大屋沢へ。世附川右岸の源五郎沢の奥にあり懸崖を7つ越すと滝がco750mまで絶え間なく続く急峻な沢。一方西丹沢世附にも七ツの魔の手が。入渓点からヒル百匹の猛攻を受け皆々すっかり献血活動ができたヒルクライムの涙でした。
515	個人山行	ハイキング		富士・御坂	三ツ峠山	9/13	9/13	相模大野＝町田＝大月＝三ツ峠8:05・・・達磨石・・・10:50開運山11:05→木無山・・・(府戸尾根)→霜山12:00→新倉山→13:30下吉田＝相模大野	(旧)四季楽園から山頂まではすっきり整備されて歩き易い階段になっていた。山頂は秋の風。
516	個人山行	ハイキング		大菩薩	牛ノ寝通り	9/13	9/13	小田急相模原＝町田＝八王子＝甲斐大和駅＝(バス)＝小屋平バス停9:00→石丸峠10:20→榎ノ尾山11:30→牛ノ寝→12:30狩場山12:50→14:50小菅の湯BS＝上野原	登りは小屋平から石丸峠の牛、の寝通り分岐からは、上り下りを想像していたが、すべのピークを巻いていたため、緩い下りの連続であった。狩場山ではコースを外れ、狩場山ピークへ登ったが、山頂には山頂を示す道標があった。小菅の湯横の道の駅では、土産があり、シャインマスカット、焼きトウモロコシがおいしかった。
517	個人山行	ハイキング		丹沢	仏果山	9/13	9/13	本厚木＝(バス)＝野外センター前BS8:00→高取山9:50→10:30仏果山11:10→葦籠山11:45→半原越12:40→経ヶ岳13:25→14:25半僧房前BS＝(バス)＝本厚木解散	ヒルの攻撃が凄まじい。休憩のたびごとにせりあがってくるヒルを撃退した。
518	ハイキング 企画部山行	ハイキング	⑤東京近 郊の山	富士・御坂	十二ヶ岳	9/13	9/13	成瀬＝町田＝八王子＝高尾＝大月＝河口湖＝毛無山登山口8:35→10:05毛無山10:20→12:05十二ヶ岳12:35→14:10十二ヶ岳登山口(日帰り温泉)＝河口湖＝大月＝八王子＝町田	9:45頃より小雨が降ってきて展望が何もなかったが十二ヶ岳山頂では富士山の全景を見ることができ満足しました。富士急行電車、バスはコロナの影響で間引き運転をしており注意が必要です。
519	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	高尾山	9/13	9/13	高尾駅＝(バス)＝8:30陣馬高原下・・・9:10和田峠・・・10:00陣馬山・・・12:30景信山・・・14:00小仏BS＝14:20高尾山山頂	雨が降りそうだった為、高尾山手前、景信山から小仏に早めに下山した。
520	個人山行	ハイキング		北海道	駒ヶ岳	9/15	9/15	函館＝大沼公園＝(タクシー20分)＝6合目登山口11:40→12:20馬の背12:40→13:10 6合目登山口→14:30赤井川駅＝新青森(泊)	駒ヶ岳は雨の合間に登ることができ、火山種の登山道論のシラタマの群生に心和む。
521	個人山行	ハイキング		東北	岩木山	9/16	9/16	新青森＝弘前7:11＝岩木山神社8:10→11:10岩木山11:20→13:00岩木山八合目＝弘前＝帰京	岩木山はまさに信仰の山。お山参詣「向山」で16日はスカイラインが無料とあって8合目駐車場は満杯。登山者も多数。弘前駅前ステーションでは「登山離子」演奏(15日～17日)を聞くという幸運に恵まれる。津軽平野&津軽富士はデカイ！
522	個人山行	ハイキング		伊豆・箱根	鷹巣山	9/16	9/16	町田＝箱根湯本畑宿→11:30飛龍の滝→13:00鷹巣山→14:00浅間山→15:30千条の滝→16:00小涌谷駅＝箱根湯本駅＝町田	行き交う人も少なく静かな湯場。ススキ、ワレモコウ、あざみが美しく秋風の中ゆくり歩いた。 椿、桜、もみじの木が多い。これから紅葉の季節もよさそうなおコース。
523	個人山行	ハイキング		丹沢	白山	9/17	9/17	本厚木BS＝飯山観音BS9:15→9:25飯山観音→10:00白山山頂→10:20むじな坂峠→物見峠→11:30巡礼峠→11:40七沢病院入り口	コースタイム、2:30とあって計画を立てましたが、飯山観音から男道で白山山頂に登るまでの階段がハード、その後は軽いアップダウンが続き、歩きごたえがありました。ヒル対策のおかげか、スバツの内側に一匹いたぐらいで被害にあわずにすんだ。
524	個人山行	ハイキング		奥秩父	小横山	9/17	9/17	自宅＝焼山峠P7:15→錫杖ノ原→8:36小横山9:10→小横峠→9:40幕岩→小横峠→11:44 P＝自宅	この山から始まった私の原点とも言える小横山。いつもルートが違うのでとても新鮮で、3回目の今日は、南アルプスがちよこつと見えただけでした。
525	個人山行	ハイキング		奥多摩	棒ノ折山	9/18	9/18	成瀬＝八王子＝東飯能＝(バス)＝河又名栗湖入り口BS8:35→さわらびの湯→白谷峠→岩茸石→11:30棒ノ折山→奥茶屋→清東橋BS12:50＝川井駅＝拝島＝成瀬	川沿いの道は水量が多く涼しかったが岩が濡れていて急峻なので注意しながら登る、平日でも沢山の登山者がいた。
526	個人山行	ハイキング		丹沢	聖峰～養毛越	9/18	9/18	伊勢原＝(バス)＝登山口8:10→聖峰→10:10高取山10:40→不動越→浅間山→養毛越→14:00養毛BS＝栗野	登ったり下ったり起伏に富んだコースを楽しんだ。
527	個人山行	ハイキング		丹沢	聖峰～弘法山	9/18	9/18	高座渋谷＝伊勢原＝栗原8:05→聖峯8:45→9:35高取山9:45→10:50念仏寺11:10→12:10弘法山12:30→自興院→13:30東海大寺前	平日なので、人の賑わいがなかった分、雨上りの念仏から弘法山の雨、ヒルの賑わいは半端ではなかった。ハイカット靴の私は、たいしたことはなかったが、ローカットの連れは細かいのにやられた。
528	個人山行	ハイキング		八ヶ岳	茅ヶ岳、赤岳	9/18	9/19	9/18相原＝高尾山IC＝長坂IC＝天女山P＝金ヶ岳登山口P7:30(南西尾根)→金ヶ岳9:45→金ヶ岳南峰10:00→10:35茅ヶ岳11:00→千本松登山口12:35→金ヶ岳登山口P13:00＝美しの森P(仮駅) 9/19美しの森P＝八ヶ岳美し森ロッソP5:20(真教寺尾根)→牛首山7:35→10:35赤岳11:10(県界尾根)→大天狗12:25→小天狗分岐13:12→ロッジ14:35＝相原	初日権現岳登山口の天女山Pに到着するものの、天候不良につきエスタープルートとしていた金ヶ岳～茅ヶ岳のコースに転進。2日目は夜半から強い風が吹き付け、天候が目まぐるしく変わる中、途中雨に降られたものの、赤岳山頂では絶景の大展望を望むことができた。真教寺尾根、県界尾根とも岩後の登下降は気が抜けない。
529	個人山行	沢登り		東北	朝日連峰・朝日侯沢、 岩魚止メ沢	9/18	9/22	18日：都内20:20＝安達太良SA24:15 19日：SA6:20＝9:15朝日鉱泉10:15→12:00出合12:15→co935mテン場16:50 20日：テン場6:50→岩魚止沢9:20→大朝日岳15:00→大朝日小屋15:30 21日：小屋7:40→10:15鳥原小屋10:30→12:40朝日鉱泉13:00＝五百川温泉14:45＝古民家15:00 22日：古民家7:40＝東北中央道二東非道＝自宅15:00	朝日侯沢は大朝日岳の南東面に深く切込む朝日は初級の沢ですが、co900mの核心滝から岩魚止沢の50m大滝とco1650m迄続く連瀑帯終了まで登攀も高巻きも緊張が続く。2日目の大朝日小屋は満員で借用のテントで一泊。下山後入浴料150円の五百川温泉に入り、3泊目は古民家宿に宿泊し幸と地酒でお疲れ会を開催し翌日帰京しました。
530	個人山行	ハイキング		北アルプス	蓮華温泉、梅池高原	9/19	9/21	9/19町田＝八王子＝南小谷＝平岩12:58＝(バス)＝蓮華温泉13:58泊 9/20蓮華温泉6:45→白馬大池11:00→乗鞍岳13:10→天狗原14:00→15:30梅池ヒュウケツ治 9/21梅池自然園周遊9:00 12:00→りふと＝梅池高原＝白馬＝帰京	天気恵まれて素晴らしい景色に出会い感動しました。蓮華温泉めぐり、白馬大池 白馬乗鞍 梅池高原とそれぞれが思い出に残る山行となりました。
531	個人山行	ハイキング		東北	烏海山・月山	9/19	9/22	9/19自宅＝道の駅烏海(車中泊) 9/20道の駅烏海＝鉢立山荘P5:40→6:50養ノ河原→8:00七五三掛→9:40御堂→新山10:10→10:30御堂11:00→12:10七五三掛→13:30養ノ河原→14:30鉢立山荘P＝道の駅庄内みかわ(車中泊) 9/21道の駅庄内みかわ＝月山姥沢P7:00→8:20牛首下分岐→8:50牛首→月山10:00→10:50牛首→11:20牛首下分岐→12:30月山姥沢P＝道の駅安達(車中泊) 9/22道の駅安達＝自宅	烏海山登山道は、良く整備され、景観すばらしい。登りは日本海を背にし山頂に向かって行く。下りは日本海を目前とする。曇りと霧の為、山頂からは時折雲海を覗かせたのみ。月山は山頂に着いた時、強雨強風ともな景観無く残念。双方の山は人気高く、車の便が良い為、登山者で賑わっている。
532	個人山行	ハイキング		沼津アルプス	大平山	9/19	9/19	原木駅7:30→8:00茶臼山→8:40大嵐山→10:45大平山→11:15多比呂峠→11:50多比呂BS＝沼津駅	奥沼津アルプスのルートは登山道がはっきりしています。時節柄、蜘蛛の巣と虫が多く、蜘蛛の巣を払う木の枝を拾い、薄手の長そシャツ、頭から被るネットがあると良いと思います。虫よけスプレーは効きませんでした。大嵐山(日守山)山頂は展望台があり眺望良好。
533	個人山行	岩登り		湯河原	幕岩	9/19	9/19	湯河原駅7:35着 8:00発バス＝鍛冶屋→幕山公園 幕岩・正面壁にてクライミング 8:30～15:00 幕山公園15:13or16:10＝湯河原駅解散	除草されていないので、藪漕ぎ状態の中、人気のない正面壁へ。蚊の攻撃に耐えながら、クラックの練習。ベビーピナクルとN o 3クラックでカムセットの練習。クラックはカムセットを繰り返す事が大事なので、50回目標。午後は広場でフェリスの練習。アモンフライダルのカンテ持りが汗で滑って課題(言い訳)が残った。シーズン前なので、正面壁では物好きハーティ2組程度でした。

No	山行区分	山行形態	タイトル	山城	山名	出発	帰着	コースタイム	感想
534	個人山行	ハイキング		上信越	黒斑山	9/20	9/21	9/20愛甲石田＝甲府IC＝佐久北IC＝兎平駐車場…(池の平瀬原散策)＝車坂峠・高峰高原ビジターセンター駐車場(泊) 9/21ビジターセンター駐車場6:00…(表コース)…草すべり分岐8:00…黒斑山8:12…蛇骨岳8:48…仙人岳9:13…J・バンド9:36…前掛山登山口…湯の平分岐…草すべり分岐…縦走路11:29…(中コース)…ビジターセンター駐車場12:50＝佐久北IC＝愛甲石田	池の平瀬原は秋の草花と秋の空でとても涼しかった、カラマツの黄葉はもう少し後が見頃。ビジターセンター駐車場は正午ごろに戻った時は路上駐車を含めて満車、少様な観光客を含めて多くの人が訪れていた。眺望に恵まれて涼しい岩壁歩き、樹林帯等変化のあるコースだがバンドからの荒れたザレ場を下降しないで引き返す登山者も多かった。
535	個人山行	ハイキング		南アルプス	甲斐駒ヶ岳(黒戸尾根～日向八丁尾根)	9/20	9/23	9/20自宅＝竹宇P(仮眠) 9/21竹宇P5:30…笹ノ平分岐7:55…刀利天狗10:15…12:30七丈小屋(泊) 9/22小屋3:40…甲斐駒ヶ岳6:25…六合小屋7:20…三ツ頭7:55…8:55烏帽子岳9:05…12:05大岩山12:20…日向山15:30…17:30竹宇P(仮眠) 9/23竹宇P＝自宅	竹宇Pは早朝から満車。今年の黒戸尾根は日帰りのトレラン登山者が大多数。七丈小屋はコロナ対策は万全。日向八丁尾根は甲斐駒ヶ岳～烏帽子岳は岩稜の稜線が続き、秋の快晴の下、素晴らしい景色を堪能できた。所々、コースを見失いワウロロした。ルートファインディングが必要。烏帽子岳から先は延々と樹林帯の下りが続き、飽きた。大岩山の登りは鎖・ロープを頼み、腕力で登る。日向八丁尾根とはかく長い。どうにかヘッドランプを使用する前に下山できた。
536	個人山行	ハイキング		頭城	妙高山、火打山	9/20	9/22	9/20橋本＝(圏央道・長野自動車道等)＝10:05笹ヶ峰…11:30黒沢橋…13:50富士見平…14:55高谷池(泊) 9/21高谷池06:00…06:35茶臼山…07:05黒沢池…10:00妙高山10:55…13:30黒沢池…14:15茶臼山…14:45高谷池(泊) 9/22高谷池05:40…05:55天狗の庭…07:27火打山…10:15高谷池11:25…12:05富士見平…13:30黒沢橋…14:30笹ヶ峰＝(長野自動車道・中央高速道等)＝橋本	4連休ということもあり、駐車場は超満車、テント場は超満員等大賑わいであった。高谷池、黒沢池、天狗の庭等の池帯等で草紅葉、夜は満天の星空、火打山で夕焼けを堪能できた。黒沢池ヒュッテは、新型コロナウイルスの影響で小屋・テント場・水場とも休業中で立入禁止であった。
537	個人山行	岩登り		長野市	坊岩岳、尼巖山	9/20	9/21	9/20 大町7:00＝長野市＝8:10坊岩岳14:30＝14:00大町9/21 大町7:30＝長野市＝8:30尼巖山15:00＝16:00大町岩グレンデクライミング。	4連休で各地の山は混雑が予想されたので、大町から日帰りできる長野市の岩場で岩トレを計画した。坊岩岳は冠着山の頂上直下にある割と名前の知れた岩場で、岩はしっかりと立っているが傾斜がきつくて5.8から5.12までグレードが高い。夏でも涼しい。尼巖山は松代町にあり約30分ちょっと登ると稜線近くに岩場がある。フリクションのきつ傾斜のきつ岩が上段、下段と分かれていて下段にはボルトがなくナチュラルプロテクションでの上級者向き。冬でも陽が当たるので暖かい。ここも5.8から5.12までグレードは高い。あまり知られていないのでいつ行っても空いている。今回は長野市から3名来て合流し交流した。
538	個人山行	ハイキング		丹沢	塔ノ岳	9/21	9/21	自宅＝新百合ヶ丘＝伊勢原＝養毛6:55…7:05春嶽堰堤7:33…ヤビツ峠8:38…二ノ塔10:05…三ノ塔10:15…鳥尾山11:20…行者ヶ岳11:45…新大日13:18…木の又大日13:30…塔ノ岳14:08…駒止茶屋16:15…17:20大倉BT	数年ぶりに養毛から歩きましたが、登山者は少なく、ヤビツ峠から急に増えました。紅葉も始まり、風にも秋の気配を感じられる一日でした。
539	個人山行	ハイキング		東北	泉ヶ岳～船形山	9/21	9/22	9/21仙台＝泉中央＝自然ふれあい館…登山口8:05…泉ヶ岳…北泉ヶ岳…三峰山…蛇ヶ岳…15:30沢小屋(泊) 9/22小屋3:35…船形山6:55…栗畑…福沢小屋…10:40スキー場P＝(タクシー)＝さくらんぼ東根＝帰京	升沢小屋は大和町から管理人の方が時々いらしゃって管理していた。トイレはバイオトイレ。船形山(山形県側では御所山)は宮城県や関係市町村そして山形県が共同で管理維持に努めている様子。蛇ヶ岳～升沢小屋分岐は泥田状態で歩きにくかった。山形県側のブナの群生は見事!
540	個人山行	ハイキング		八ヶ岳	蓼科山・美ヶ原	9/21	9/22	9/21自宅＝蓼科山7合目登山口11:10…稲軍平12:16…12:18蓼科山荘…12:51蓼科山13:40…蓼科山荘14:08…14:507合目登山口＝道の駅美ヶ原高原(泊) 9/22道の駅美ヶ原＝山本小屋5:45…美しの塔6:03…王ヶ頭6:39…7:00王ヶ頭7:40…烏帽子岩8:13…塩くれ場分岐8:29…8:53山本小屋＝自宅	連休後半は人出が凄かったみたいで、道路は大渋滞、蓼科の山荘も激混みでした。
541	個人山行	ハイキング		北アルプス	蝶ヶ岳・常念岳	9/21	9/22	9/21甲斐小泉＝0830三股登山口…1215蝶ヶ岳 菅宮 9/22蝶ヶ岳0520…0840常念岳0920…1230三股登山口＝甲斐小泉	連休、予約翌日の蝶ヶ岳に登山の余地なく密なテント場となった。翌日は晴天に恵まれたが、前常念周辺の登山道は大岩の上を飛び歩くルートでなかなか緊張した。
542	個人山行	ハイキング		南アルプス	鳳凰三山	9/21	9/22	9/21橋本＝八王子＝(あずさ)＝韭崎＝(タクシー)＝夜叉神峠登山口10:00…夜叉神峠11:05…12:10折立峠標識12:40…13:10伏立峠…岳平14:25…南御室小屋14:55 菅宮 9/22南御室小屋6:00…7:30薬師岳…8:00観音岳…9:00地藏岳(オベリスク基部往復)10:05…鳳凰小屋11:00…燕頭山12:20…西ノ平14:25…14:50御座石温泉＝(タクシー)＝韭崎＝甲府＝(あずさ)＝橋本	息子が山で菅宮したいと言いついたので(父親修行のつもりかもしれませんが)、鳳凰三山縦走してきました。コロナのおかげでバス便がなく、行き帰りをタクシーでしたが、その分豊かな山行を楽しめました。若者の食欲を甘く見て食糧計画を間違え、非常食の在庫一掃となりました。夜明け前から快晴で、カシオペアにかかる天の川がはっきり見え、2日目縦線からは光岳から白馬岳まで日本アルプスがすべて見渡せ、すばらしいです。
543	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	高尾山	9/22	9/22	成瀬＝高尾＝高尾山口7:45…(6号路)…8:55高尾山…稲荷山…10:20高尾山口＝高尾＝町田	連休最終日、高尾山頂は午前9時頃100人超の人。稲荷山コースを下ったが登りの列が途切れることはなかった。
544	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	城山	9/22	9/22	成瀬＝八王子＝高尾＝日影8:50…446…10:25城山11:00…高尾12:10…稲荷山コース…13:15登山口…高尾山口13:27＝片倉＝成瀬	高尾山山頂は大勢の人でにぎわっていました。
545	個人山行	ハイキング		丹沢	岳ノ台	9/22	9/22	秦野＝ヤビツ峠9:20…岳ノ台10:00…菩提峠11:00…日本武尊足跡10:40…大菅沢ノ頭11:37…(二ノ塔尾根)…11:50二ノ塔12:15…(二ノ塔尾根)…くずの泉14:00…表丹沢野外活動センター…菩提原BS＝秦野	岳ノ台・バラグライダー滑走台付近は眺望もよく気持ちよい秋の空が広がっていた。二ノ塔尾根下部は登山道が水流によって大きく荒れて注意必要。ススキの穂が揺れ、オオカメノキが赤い実をつけ、ホトトギスの花が足元で明るく咲いていた。
546	個人山行	ハイキング		八ヶ岳	西岳	9/22	9/22	町田＝八王子＝小淵沢駅＝富士見高原ゴルフ場8:30…不動清水10:15…12:00西岳山頂12:20…小広場…14:30不動清水…造林小屋＝小淵沢＝町田	植物から季節の変化を感じました。
547	個人山行	ハイキング		丹沢	塔ノ岳	9/22	9/22	秦野＝ヤビツ峠8:25…二ノ塔…10:15三の塔10:40…行者ヶ岳11:50…新大日12:25…13:05塔の岳13:30…壩山の家14:30…見晴茶屋15:10…15:50大倉BS	連休で久しぶりの晴天のためか、バス停から大行列。始発のバスが10分早く出る臨時便になった。表面もたくさんの人出で、二の塔までは、後ろの連いた人に道を譲ると次々とやってくるのに苦労した。たくさん汗をかいた風が冷たく、三の塔で着替えて着替えた。季節に合わせた衣類は大事だと感じた。ホトトギスの花を登山道のあちこちに見つけた。富士山がきれいに見えた。ヒルは皆無。塩水をかけたスバツをつけて登ったのは私だけだった。
548	個人山行	ハイキング		富士・御坂	鬼ヶ岳	9/22	9/22	長後＝9:30西湖根場P…魚民荘前…11:20雪頭ヶ岳…12:00鬼ヶ岳12:30…13:30鐘掛峠…14:50魚民荘前…15:00P＝長後	鬼ヶ岳は、御坂周辺の富士山眺望の山として、登山者には古くから人気の山だが、中々の急登の山でもある。危険箇所にはロープが付けられているが、気の抜けない登山道が続く。一方下山の鐘掛峠から根場へのルートはとても穏やかで実に対照的だった。
549	個人山行	ハイキング		伊豆・箱根	天城山	9/22	9/22	町田＝小田原＝三島＝修善寺＝旧天城トンネル09:05…向峠09:52…12:20八丁池12:50…白田峠13:53…戸塚峠14:15…万三郎岳(天城山)15:35…西辻17:50…18:15天城縦走登山口BS＝伊東＝熱海＝小田原＝町田	台風接近により前日の好天気予報から一転、大雨に見舞われました。事前の調査で道迷いがあるとの事だったので、地形図コンパスを用いて若干迷って時間ロスしながらも、パーティーの連携で正しく修正しながら縦走しました。雨のため岩場の登山道は滑りやすい状況でしたが、転倒なく無事に下山にできました。景色を見る余裕はありませんでしたが、次回再挑戦したいと思います。パーティーの皆さんのご協力感謝です。
550	個人山行	ハイキング		上州	浅松山	9/22	9/22	町田＝沼田＝なかの登山口10:50…P998…13:00中野ピレッジP＝川場村＝町田	下山後、収穫時期を迎えた一面のリンゴ畑の川場村で楽しめました。
551	個人山行	沢登り		丹沢	マスキ嵐沢	9/22	9/22	各宅＝箒杉公園P7:15…マスキ嵐沢出合8:20…稜線1045mコル11:00…11:10箒沢権現山11:35(権現岳西南尾根)…林道12:45…箒杉公園P13:25＝各宅	快適な沢登り日だったが、他に遭行者はなく、各々自由にルートを探りながらゆくりと進行。下山に利用した権現山西南尾根は急斜面ながら、それなりに踏み跡があり、要所方向を確認すれば、それほど迷うことなく林道に短時間で下降できる。

No	山行区分	山行形態	タイトル	山城	山名	出発	帰着	コースタイム	感想
552		沢登り		丹沢	マスキ嵐沢	9/22	9/22	7:15篠杉公園P→7:25大滝橋バス停→8:15マスキ嵐沢標識→11:20滝沢権現山→13:00大滝橋バス停→13:15篠杉→13:30駐車場	・当日は、前川さん平野さんのパーティーと一緒させて頂き、所要所でアドバイスを受賞し、和気あいあいと楽しい山行となりました。・ゲートの内側駐車スペースは工事が終了した様子で、利用できるようになったように見受けられました。・良い天候に恵まれ、マスキ嵐沢の水量は少な目。他のパーティーの姿は有りませんでした。
553	個人山行	ハイキング		大菩薩	甲州高尾山	9/26	9/26	町田＝甲州街道＝大善寺駐車場9:00→9:45柏尾山→剣ヶ峰→11:10甲州高尾山→往路を戻る→柏尾山→13:30大善寺	辛い心配していた雨には合わず楽しい山行になりました。
554	個人山行	ハイキング		上信越	籠ノ登山・黒斑山	9/26	9/27	9/26佐久平バス＝高峰高原ホテル前・車坂峠9:50→粒ヶ平→10:40高峯山→粒ヶ平→高峰温泉→水ノ塔山→14:10東滝ノ登山→兎平→16:00高峰温泉 9/27高峰温泉＝車坂峠9:10→(表コース)→草すべり分岐→黒斑山→蛇骨岳12:35→黒斑山→草すべり分岐→(中コース)→14:30車坂峠→15:00高峰温泉(入浴)バス＝佐久平	
555	個人山行	ハイキング		関西	御在所岳・鎌ヶ岳	9/26	9/27	9/26前川宅＝平野宅＝関水宅＝海老名IC＝荻野IC＝武平峠P11:30→12:30鎌ヶ岳12:45→武平峠P13:45→市内(仮眠) 9/27市内＝中登山口P6:50→山上公園→9:00御在所岳9:20→一の谷新道下山口→11:30中登山口P＝各宅	
556	個人山行	ハイキング		中央沿線	倉岳山	9/27	9/27	高尾＝鳥沢→高畑山10:05→11:40倉岳山12:10→立野峠12:40→栗川14:00	雨上がりで滑りやすく、且つ登山道の崩壊後などでとても歩きにくかったため注意をして歩いた。
557	ハイキング 企画部山行	ハイキング	⑤東京近郊の山	中央沿線	扇山	9/27	9/27	町田＝八王子＝鳥沢7:25→梨木ノ平8:35→10:15扇山10:45→山谷12:10→13:00鳥沢13:22＝高尾＝八王子＝町田	不安定な天気の中出発したが歩き始めて2時間ぐらいたら参加者のパワーで日が照り始め降れずに済みましたが富士山が見えず残念でした。
558	個人山行	ハイキング		丹沢	鶴川台尾根	9/28	9/28	鶴川8:50→竹林→武相荘→きつね産緑地→鶴川台尾根10:30→11:15真光寺公園→12:00いずみ浄苑→13:00JAセリサモス→下黒川BS＝鶴川	いずみ浄苑で佐々木信子さんのお墓にお花を添えて参り、鶴川尾根～真光寺尾根を、遠くに丹沢山系を見ながら気持ちよく歩いた。黒川地では稲のぼさ掛け風景が見られ、コロナで閉じこもっていた毎日だったが秋の季節を感じた一日だった。
559	ハイキング 企画部山行	ハイキング	⑤東京近郊の山	陣馬・高尾	城山・景信山	9/28	9/28	相模湖駅7:25→登山道入口→8:15千木良8:30→9:45小仏城山10:10→10:40小仏峠→11:15景信山11:45→堂所山→底沢峠→明王峠13:30→孫山→15:10与瀬神社→15:20相模湖駅	前日夜の雨で登山道はぬかるみ歩くのに慎重を要した。ときより吹く秋風に疲労が吹き飛ぶ。城山は月曜日なのに混雑していた。
560	個人山行	ハイキング		上信越	佐武流山	9/28	9/30	9/28愛甲石田＝塩沢・石打IC＝柳川高原キャンプ場(幕営) 9/29林道終点ゲート4:40→檜俣川下降地点6:24→檜俣川渡渉7:00→ワルサ峠10:00→西赤沢源頭10:50→12:00佐武流山2192m12:20→ワルサ峠15:10→檜俣川下降点・林道17:10→18:30林道終点ゲート＝キャンプ場(泊) 9/30キャンプ場＝塩沢・石打IC＝圏央道厚木西IC＝30愛甲石田	佐武流山への登山道は20年前に地元ボランティアにより作られ、今でも足元の笹の狩り払いやロープの設置はされている。コースの殆どに急登・急下降のアップダウンが続き、泥沼のような水溜りに足を取られることもあった。沢渡渉は靴を履いて水流に流されないよう慎重にクリア。少し早い赤や黄色の紅葉と緑のコントラストを満喫して下山、キャンプ場では温泉入浴ができ手作りのおかずをサービスで頂いて大感謝でした。
561		岩登り		奥秩父	小川山	9/28	9/28	八王子5:50＝駐車場9:00→9:30岩場→終日クライミング→18:30駐車場＝21:30八王子解散	・朝は気温12℃で、吐く息も白く思ったより寒かった。・リードで登り、下から2本・3本目のピンから上に足首あたりまで登った所から落下する練習と、登ったルートと同じ手と足置きでクライムダウンする練習、三点支持状態の様々な体調からの動きの練習を繰り返した。・当日、17:30位で岩場は真っ暗になった。それ以降の練習と下山にはヘッドランプが不可欠。
562	個人山行	ハイキング		南アルプス	夜叉神峠	9/30	9/30	相原駅＝中央道＝夜叉神峠入り口9:40→夜叉神峠11:00→夜叉神峠小屋→夜叉神峠入り口12:10＝フルーツラインブドウ狩り＝温泉＝帰京	秋のさわやかな風を受けて峠に立つ、青い空にたなびく雲と北岳から南アルプス連山を見渡せた。秋の味覚ブドウを堪能し富士山をながめながらの温泉お勧めです。
563	個人山行	ハイキング		陣馬・高尾	高尾山	9/30	9/30	町田＝八王子＝高尾＝高尾山口駅7:45→稲荷山→9:50高尾山10:30→(1号路)12:20高尾山口駅	久しぶりにスッキリと晴れた日で、涼風も心地よく秋の山歩きを楽しんだ。山頂は続々と人が登ってきて大賑わいだった。